

「天のつぶ」のプロフィール

1 育成経過

○育成機関: 農業総合センター(福島県郡山市)

平成7年 母「奥羽357号」×父「越南159号」を交配

平成10年 「郡系322」の系統番号を付与

平成12年 「福島9号」の地方番号を付与

平成13～17年 水稻奨励品種決定基本調査

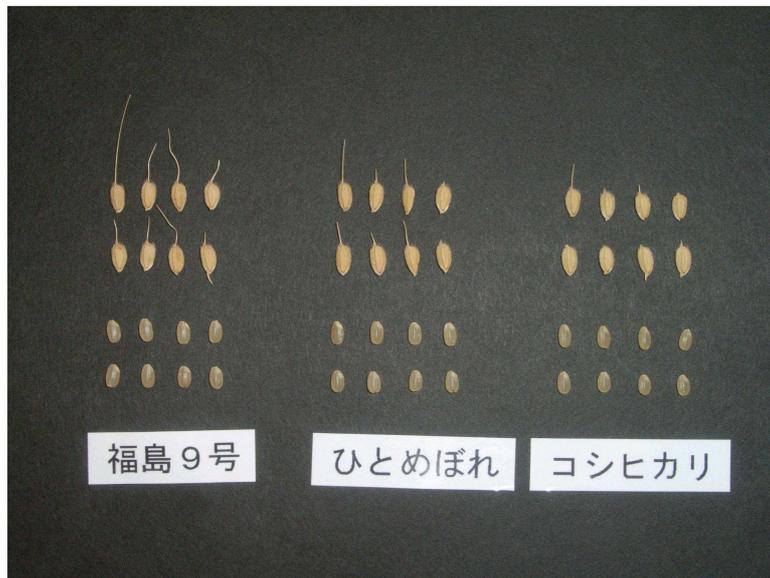
平成18～21年 水稻有望系統現地適応性試験、育成完了

2 特徴

「天のつぶ」は、「ひとめぼれ」の流れを汲む品種で、「ひとめぼれ」と同等の食味の良い米であり、「コシヒカリ」、「ひとめぼれ」に比べて、収量はやや優り、粒が揃っているお米です。

「天のつぶ」の熟期は、「ひとめぼれ」と「コシヒカリ」の間である「ふくみらい」並の中生の晩で、県内平坦部向けのウルチ品種です。

「天のつぶ」は、「ひとめぼれ」、「コシヒカリ」に比べて草丈が短いので倒伏ににくく、いもち病にも強いいため栽培しやすい品種です。



福島9号(天のつぶ)の粳と玄米(平成22年3月3日撮影)



成熟期の福島9号(天のつぶ)(平成21年9月17日撮影)